

とっとり林業新規就労者 支援だより



公益財団法人 鳥取県林業担い手育成財団
鳥取県林業労働力確保支援センター

林業新規就労者支援だよりについて

当財団は林業労働者の福祉向上や担い手の確保育成のための事業を行っています。具体的には共済事業や年金事業の掛け金の助成、鳥取県・全国森林組合連合会より担い手の育成事業を受託して取り組んでいます。この冊子は県より受託している新規就労者支援事業の一環として、林業に就業した方の令和3年度の様子をまとめ、就業者に1年間の出来事をふり返って頂くと共に林業に就業を希望される方への情報提供を目的として作成しました。



「緑の雇用」新規就業者育成推進事業

「緑の雇用」事業は、平成23年度よりスタートした将来の林業を担う現場技能者を育てる国の事業です。林業経営体に採用された人に対する3年間の段階的な研修プログラムにより、未経験の方でも基礎知識・技能の取得から一人前の現場技能者として必要な力を身に付けることが可能です。さらには、就業5年以上、10年以上の方へのキャリアアップの研修プログラムも用意されています。

当財団は、「緑の雇用」事業に取り組んでいる経営体の指導・監督とフォレストワーカー及びフォレストリーダー集合研修の実施に加えて鳥取県版「緑の雇用」事業の指導・取り纏めを行っています。

①フォレストワーカー（FW：林業作業士）1～3年目研修

●伐倒等の林内作業技能者の育成

安全かつ効率的な作業を行うための3年間の基本的な研修。

実施する研修日数と取得する資格

1年目	集合研修28日程度 OJT研修8ヶ月	普通救命講習・刈払機取扱作業安全衛生教育・伐木等業務特別教育 玉掛け技能講習・小型移動式クレーン運転技能講習
2年目	集合研修29日程度 OJT研修8ヶ月	不整地運搬車運転技能講習・はい作業従事者安全教育 車両系建機運転技能講習 機械集材装置運転業務・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
3年目	集合研修21日程度 OJT研修8ヶ月	簡易架線集材装置等の運転業務に係る特別教育 伐木等機械の運転の業務に係る特別教育

②フォレストリーダー（FL：現場管理責任者）5年目以上研修

●各現場を担当する作業班長

担当する現場を効率的に運営するために必要な作業班員への指導能力向上や作業の工程管理に関する知識や技術を習得させる研修の実施。本年度は県内の研修生21名が修了。

実施する研修日数と取得する資格

15日程度：造林作業指揮者安全衛生教育・はい作業主任者技能講習
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習

③フォレストマネージャー（FM：統括現場管理責任者）10年目以上研修

●複数の現場の統括管理者

複数の現場を統括管理するために必要な年間計画の進捗管理等の知識を習得させる研修の実施。

今年度は研修生3名が修了。

実施する研修日数と取得する資格

10日程度：安全衛生推進者養成講習



「緑の雇用」集合研修の様子



メンテナンス研修



ロープワーク研修



測量研修



植栽研修



下刈り研修



枝打ち研修



間伐研修



かかり木処理研修



路網研修



普通救命講習



小型車両系建設機械特別教育



玉掛け技能講習



小型移動式クレーン技能講習



走行集材機械操作研修



グラップル操作研修



「緑の雇用」研修に参加して(研修生感想文)



1年目研修生

○緑の雇用研修で感じたことは、まず、**安全に作業をすることが一番大切**であることを改めて感じました。年々、作業者のケガなどは減ってきてはいますが、依然として比率は高いままなので、作業をしていく自分たち一人ひとりがケガのない現場を作っていけるよう注意して作業していきたいです。

研修で学んだことは、正確に作業を行うことです。受け口の作成、追い口の入れ方、ツルの残し方、伐倒方向の確認や伐倒前の状況確認など安全に作業していくために必要なことを学ぶことができました。



○緑の雇用研修が始まるまではただ仕事をしているだけでした。基本的なことや危険なことは職場でも習いましたが、緑の雇用研修を通じて林業のことをもっと知ることができました。そして、研修に参加するだけではなく他の事業体の方たちと**それぞれの会社のやり方等を話し合ったりして参考に**させてもらうこともありました。

研修が始まってからは、ただしんどかっただけの仕事が自分の成長を実感できるようになり、楽しく思えるようになりました。研修で習ったことを忘れず、事故やケガ無く日々精進しながらこの仕事を続けていきたいと思っています。

○緑の雇用研修は林業の基礎から応用を一から学べてとても勉強になりました。機械のメンテナンスでは**普段、掃除しないところを掃除する**等とてもためになり、今でも教えてもらった箇所を掃除しています。掃除をする、しないで機械の調子に影響することがわかりました。チェーンソー実習では何に気を付けるか、やってはいけないこと、受け口追い口の作り方などを教わりました。立木のかかり木処理が苦手な自分は、かかった木を倒すのに苦労しましたが、指導員の方がわかりやすく指導して下さい、林産班の研修生の人たちからアドバイスをいただいたりして、安全にかかり木処理ができました。個人的には、地形図の読み方の研修があったことがすごく助かりました。少しずつではありますが、今、自分がどこにいるのか把握できるようになり、どうやって作業を進めていけばよいのかわかるようになりました。2年生になっても1年生の時のことを思い出して研修に臨みたいと思います。



2年目研修生

○他の事業体の方々と情報を交換できるというのはとてもありがたいです。チェーンソーを見るだけでも各事業体の特色が出ていていると思います。今年度は同期が次々に減っていったので寂しかったです。そして林業を続けていくことの厳しさを減っていった同期を見て痛感しました。

夏は暑く、冬は寒い。どの作業においても危険が潜んでいる。そんな過酷な林業を続けていくためには、感覚だけではなく、**しっかりとした根拠に基づいた指導を受ける必要がある**と思います。私は指導者に恵まれていると思いますが、普段とは違う人に教えてもらうということは、同じ作業においても異なる視点が得られて大変勉強になりました。また、同期の方々がどこで苦戦をしているのか、研修の中で情報交換できたことも私自身の糧にすることができました。研修の中で技術を上げることは難しいと思いますが、研修で得られた視点や他の人の考え方等は今後林業を安全に続けていくうえで大変役に立っていると思います。



○学ぶことは多い研修だったと思います。その中でも強く印象に残ることは、**ケガのリスクを減らす仕事のやり方**です。伐倒でも下刈りでもまず上手な目立てをしなければ身体も疲れ、ケガのリスクも上がり、作業効率も悪くなります。また、長く林業を続けるには体への負担を減らすことが大切だと自分は考えています。林業は労働災害がとても多く一つのミスで死亡災害になってしまうことも大いにあることだと思います。自分は緑の雇用研修で学んだ安全な作業、危険な作業の二つを意識して効率よく、後工程のことも考えた林業をしていこうと思います。

○日々のOJT研修では、1年生の時は先輩の指示をひたすらにこなすだけで精一杯でしたが、2年生になり、体力もついて作業スピードも上がったと思います。また、**様々な現場を経験したことで、危険な状況を判断できるようになり、ヒヤリハットが減ったと感じました**。今年は後輩もでき、先輩から教わったことを自分が教える場面も増えたので、曖昧なことを教えてはいけないという責任感を持つことができました。これからは更にスピードや効率が求められると思うので、日々の作業を振り返り、体力や筋力以外の**まだ改善の余地がある**道具の扱い等を工夫することで、更に作業ができるようになり、自分が満足のいく仕事を自信をもってできるように頑張っていきたいです。

集合研修では、他事業体の研修生のやり方を見ることができ、多くの学びがありました。自分は造林班なので林産系の実習では、他の研修生に教えてもらうこともあり、同じ経験年数とは思えないくらいしっかり仕事をやっているように感じられて、見習っていきたいと思います。来年度は最後の緑の雇用3年生となるので、手を抜く



3年目研修生

○何もわからない状態から、実技と座学の両方で林業の仕事をするうえで必要な技術、知識を学ぶことができ、大変ありがたく思います。他の事業体の方々との交流もあり、安心して研修に参加することができました。また、楽しさもあり、有意義な時間を過ごさせていただきました。今後は、**勤務先で役に立てるよう**、さらに学び、技術を身に付けたいと思います。



○ 研修を通じて、様々な事業体や講師の方と接して、自分としても**コミュニケーション能力を磨く**ことができました。事業体の方と話している中で、それぞれの会社の方針や、作業方法などを知ることができました。また、グループワークなどもあり、個々のグループでディスカッション等を行うことでそれぞれの個性を知ることができ、とてもいい研修でした。実技研修では講師の方や他の研修生のやり方を見て、自分とは違うやり方や、自分より上手な方を見てとても勉強になりました。

今でも伐倒において狙ったところに倒すことがなかなかできないため、これからもそういった**スキルをあげていきたい**と思います。

○この緑の雇用での**3年間は、充実、更には学びの3年間**でした。まずは**異業種から林業に転職**し、果たして本当に林業をやっていけるのかと心の中では不安だらけだったことを今でもよく覚えています。チェーンソーも握れない、どうやって木を伐るのか…しかし、緑の雇用を通じ、林業での必要な技術等を講習や研修をしていく中で、私の不安が少しずつほぐれていきました。やはり一番の心の支えは同期です。同じレベルで同じステージに立ち、切磋琢磨、情報共有し、共に学べたことが私自身をここまで成長させてくれました。

今では、伐倒、造材、重機に乗ることもでき、さらには作業道の仕事までできます。そして、自身が現場監督となり指示も出しています。そうした意味でも同期と過ごすことができた3年間はとても充実し、仕事をしていくうえでもやる気と自身のスキルアップにつながりました。

この3年間で学んだことを次のフォレストリーダーに繋げていきたいと思います。





「緑の雇用」研修生の声(研修生のアンケート調査より)



新規就労者の意識調査のために「緑の雇用」研修生の方を対象にアンケートを行い、その中から意見を抜粋しました。



林業に就いて良かったこと、面白いこと

- ・作業を色々覚え、仕事の幅が広がることや達成感があるところ。
- ・他の業種より自分の成長を実感することができ面白い。
- ・自然の中で仕事ができること。
- ・様々な動植物にあえたこと。
- ・資格がたくさん取れ仕事の幅が広がったこと。
- ・伐倒で狙った方向に倒れた時。
- ・天気の良い日の作業は気持ちがいい。
- ・季節の流れを感じられるところ。
- ・山や自然に囲まれた中での仕事はとても気持ちがいい。また、高い山での作業の際、天気がいい日にきれいな景色を眺めながら仕事、昼食は最高!!
- ・一つの現場をやり終えたときに達成感を得られること。
- ・グラブプル、ハーベスタなどの林業機械を操作ができるようになってくると面白い。
- ・伐倒で大径木を自分で倒せた時の爽快感は楽しいと感じた。
- ・**残業がないこと。**
- ・自然の中での作業なので気持ちが良い。先輩に教わり山菜やキノコ、ジビエなどの山の恵みを知った。
- ・自分が切った木が搬出される時にやりがいを感じて良かった。



林業の仕事をしていて嫌なこと、辛いこと

- ・班員同士の仲がよくない。
- ・雪の中、山で歩き回り足が冷たかった。
- ・夏の暑さと冬の寒さ。
- ・山に登ることが初めてだったのでチェーンソーを持って山に登ることがすごくつらかった。
- ・**斜面に登るのがつらい。**
- ・蜂に刺されること。
- ・実際の仕事を始めるまでにイメージしていたものより、はるかに危険であった。
- ・その日その日ごとの状況に応じた危険があるので肉体的精神的に疲れる。
- ・雨の降る中での足場の悪い斜面での伐倒。
- ・夏場の下刈り。
- ・夏、冬のフォワーダの運搬。
- ・なかなか覚えられない作業があったこと。





仕事中にあった危険なこと

- ・避難場所の設定が難しい伐倒で、退避中に転倒した。
- ・枝払い中に枝が跳ねてきた。
- ・伐倒時に木が誤った方向に倒れ自分に当たった。
- ・排土板をつけずにユンボの運転をしていて、重たい材をつかんだ時にユンボが傾いてしまった。
- ・切った株の元に股間を持ち上げられ宙に浮いた。
- ・斜面での作業の時にずり落ちたとき。
- ・斜面や枝払いした枝などで足を取られて転びそうになった。
- ・蔓を処理しているときに前歯を折った。
- ・刈払機が灌木にあたりに、キックバックした先で、さらにキックバックしバランスを崩して転んだ。
- ・フォワーダでの搬出中にフォワーダが滑り横向きになった。
- ・伐倒中、倒そうとした木が途中でさけあがって、不規則な動きをした。
- ・積雪のある山を下山中、足を滑らせ腕を強打し5針縫うケガをした。
- ・ツルを切り過ぎて木が自分の方に倒れてきて接触しそうになった。
- ・急傾斜地の伐採中、木が倒れる際にチェーンソーが挟まれてしまい体ごと谷に持っていかれそうになった。
- ・伐倒中、木の上部で折れた枝が当たりかけた。



仕事を始めた頃から変わったこと

- ・作業スピードをもう少し早くしたいと思うようになった。
- ・木を1本でも多く出そうと思える仕事をするようになった。
- ・安全に作業することと、経験を積んで一人前になりたいと思うようになった。
- ・仕事への立ち向かい方が変わった。
- ・仕事の質などが変わった。
- ・実際に作業してみてより危険性を感じた。
- ・保育、造林の仕事に大分慣れたので、林産の仕事も覚えたいと思うようになった。
- ・はじめたときは何もわからなかったが少しずつできるようになり仕事に対する考えが変わった。
- ・市場での材の需要や価格が気になるようになった。造材の際も事前に情報を把握しておき、作業するようになった。



林業全体や日々の仕事で変わって欲しいこと

- ・収入が少ないので増えて欲しい。
- ・体を酷使する業種なので休日を増やして欲しい。
- ・拘束時間が長い。
- ・材の値が上がり、林業全体が儲かるようになればいいと思う。
- ・労働災害が減って給料が上がることを。
- ・危険度と給与が比例していない。
- ・公益性も高いので公務員に近い身分保障があってもいいのではないかと感じた。
- ・もっと子供たちの将来になりたい仕事として名前が上がるような社会的知名度、評価を得られるといいと思う。
- ・仕事で使用する道具にお金がかかる。とてもつらい。
- ・天候に左右されて(特に冬の時期)仕事できないのがつらい。





作業の効率を上げるために何が大切か

- ・まず目の前の作業に集中する、周りの作業状況にも気を配る。
- ・自分自身のレベル向上と他の人とのコミュニケーションをとって、**段取り良く作業**を行う。
- ・焦らず慌てず怠らず、一步一步確実にそして安全に作業していくことが大切だと思う。
- ・**周囲の安全を確保**し安全第一で作業する。
- ・効率のいい段取り、情報共有などを徹底する。
- ・**自分の仕事量の確認と全体の作業を意識**すること。
- ・作業前の準備（道具、作業範囲、手順の確認など）を必ず行うこと。
- ・安全作業を心掛けただうで同じ現場の作業員と**連携**をとる。
- ・目の前のことだけでなく先のことを考えながら作業する。
- ・現場に入る作業員全員が現場状況と作業工程の把握に努めること。



これから後輩に伝えていきたいこと

- ・仕事量よりも安全な作業を徹底する。
- ・機械操作の面白さ。
- ・**危険性をしっかりと伝えたい。**
- ・林業の楽しさ。
- ・機械の調節でどれぐらいの違いがでるのかを感じてほしい。
- ・作業効率も大切だが、**まず安全が第一**であること。
- ・山は危険がいっぱいあるので、まずは一日安全に作業することに注力して欲しいです。
- ・先輩が後輩に、年上が年下にすべきことは、**仕事を楽しんでいる姿を見せること**だと思います。



これから仕事をしていく上で、どのようなことに力を入れていきたいと思いませんか

- ・命にかかわる仕事なので、安全性を保つために**体調管理と技術向上**をしていきたい。
- ・まずは丁寧に作業することを心掛ける。
- ・まずはけがをしない安全作業を心掛けたい。
- ・**力の抜きどころ**、効率的な進め方も含め、10年20年と続けていくためにはどうしたらよいか、日々考えながら作業していきたい。
- ・現場によって状況も変わるので、それに柔軟に対応できる技術力、機械操作の技術も上達させたい。
- ・技術の向上、伐倒技術をもっと上げて**特殊伐採**ができるようになりたい。
- ・もっと技術の向上をし、**人に指導**できるようつとめたい。



プライベートで休みの日に何をしているか

子供と遊んでリフレッシュ、自分が預かっている機械の整備、YouTubeなどで林業の動画を見る、読書、家族サービス、ドライブ、ゲーム、車いじり、食べ歩き、釣り、**筋肉を鍛えて砲丸を投げている**、釣り、スポーツ、家事、ショッピング、温泉巡り、居酒屋巡り、映画鑑賞、**仕事の事を忘れる**、サーフィン、畑



林業に就業した動機について該当するものを教えてください(複数回答可 FW1対象)

項 目	自然の中で働きたい	環境保護に興味がある	地元で働きたい	体を使った仕事をしたい	林業以外に仕事がないから	そ の 他
数	12	7	3	2	0	2



下記の項目について該当するものを教えてください

項 目	不 満	やや不満	どちらとも言えない	やや満足	満 足
給 与	5	6	12	10	6
休日や有休の取得状況	1	7	8	8	16
仕事の内容	0	0	11	17	12
仕事のやりがい	0	0	6	16	17
指導状況	0	2	7	12	19
人間関係	2	0	8	10	20



仕事を続けていく上で何を重視するか

項 目	給料の額	安全性	今後の安定	技術指導	人間関係	やりがい	その他
数	15	18	7	1	11	6	0





令和3年度「緑の雇用」集合研修等にご指導・現場提供頂いた関係機関



- ・ 建設業労働災害防止協会鳥取県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会鳥取県支部、(一社)鳥取県労働基準協会
- ・ キャタピラーウエストジャパン(株)、キャタピラー教習所(株)広島教習センター
- ・ (株)レンタルのニッケン、(有)福田建機、美津古商事(株)
- ・ (一社)林業技能教育研究所、(株)グリーン・シャイン、(株)皐月屋、(株)樹林業、(株)山番.com
- ・ 石谷林業(株)智頭支店、(株)日新、日新バイオマス発電(株)、三洋製紙(株)
- ・ (株)エス・ピー・ファーム、(株)ヤマテック、公立大学法人 兵庫県立大学
- ・ 鳥取県農林水産部森林・林業振興局、鳥取県林業試験場
- ・ にちなん中国山地林業アカデミー、日南町、Fitness Ja-んぐる
- ・ 鳥取県東部広域行政管理組合 湖山消防署、鳥取県山林樹苗協同組合
- ・ 鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合、智頭町森林組合、鳥取県中部森林組合、大山森林組合、鳥取県西部森林組合、鳥取日野森林組合、日南町森林組合、鳥取県森林組合連合会

令和3年度 事業体別の研修修了生数

事業体名	FW1年目	FW2年目	FW3年目	F L	F M
鳥取県東部森林組合	1	2	3	5	1
八頭中央森林組合	1	1		2	1
智頭町森林組合	1		2	1	
(有)ウエスト興業八頭	1		2		
(株)皐月屋				1	
用瀬運送(有)	1				
(株)樹林業	1				
鳥取県中部森林組合	2			1	
大山森林組合	2				
鳥取県西部森林組合	1		1	1	
鳥取日野森林組合			1		
日南町森林組合	3	5	1	2	
(株)グリーン・シャイン		1			
大和森林(株)				2	
船越産業(有)			1	1	
(株)赤松産業			1	1	
(株)神戸上農林		1			1
吾妻商事(有)	2				
赤堀農林	1				
大下林業(有)	1			1	
(株)友森				1	
岡部林業(株)	1			1	
中部林産(株)				1	
合 計	19	10	12	21	3



もり 森林の仕事体験講座を開催しました



鳥取県で林業への就業を考えている方（林業未経験者）を対象に、令和3年10月15日から12月4日までの延べ8日間にかけて実際に林業作業の体験をしていただきました。

本年度は、男性3名、女性2名の合計5名の方が講習を受講されました。チェーンソーの特別教育のほか、伐倒作業体験や高性能林業機械操作体験等、実際の林業の仕事を体験しました。長期の講習であり受講生の方も大変だったと思いますが、基本的な林業の仕事を一通り経験でき、林業就業への一助となれた講習になりました。



作業現場見学



伐倒作業体験



高性能林業機械操作体験



チェーンソー講座



木材市場見学



大きな杉と記念撮影



大学生向け林業体験講座を開催しました



公立鳥取環境大学の学生を対象に、林業の仕事がどのようなものか短期間で実際に体験できる林業体験研修を令和3年12月18日に行ないました。

本年度は16名の学生に参加いただきました。森林組合に現場提供や講師のご協力を頂き、木材市場、木材加工センターの見学やチェーンソー、高性能林業機械の操作体験を行いました。短い時間ですが実際の林業の仕事を体験し、現場の方との交流もして頂きました。



高性能林業機械体験



チェーンソー操作体験



木材加工施設見学



エリアガイダンスを鳥取県初開催！



令和3年12月4日にホテルモナーク鳥取にて「森林の仕事ガイダンス2021」を開催いたしました。

林業を知りたい方、仕事につきたい方のための都道府県ごとの相談説明会は、鳥取県では初めて開催となりました。鳥取県内から12事業体及び緑の雇用研修生相談員として2名のフォレストワーカー2年生の方に参加いただきました。延べ相談者数は62名となり、森林の仕事や就職までの流れなど、林業の担い手になるためのご相談にお応えいたしました。



森林の仕事ガイダンスに参加しました



全国森林組合連合会の主催で、新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、森林林業に関心を持つ方を対象とした説明・相談会を実施しました。様々な県の林業労働力確保支援センターや森林組合連合会がブースを設け、各地の林業に関する情報、林業作業の内容や就業までの流れについて説明、相談に応じました。

本年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底し大阪、東京会場に参加。名古屋会場についてはリモートによる相談を実施しました。

- | | | |
|------------|--------------------|------------------------|
| 第1回 | 開催日時：令和3年 9月18日(土) | 名古屋会場：JPタワー名古屋(リモート参加) |
| 第2回 | 開催日時：令和3年10月 9日(土) | 大阪会場：OMM |
| 第3回 | 開催日時：令和3年11月13日(土) | 東京会場：東京国際フォーラム |



東京会場での相談の様子



「チェーンソーのあるあるトラブル解決法動画」、「チェーンソー作業のなぜなぜ? 解決法動画」を作成しました。YouTubeにて発信中です!



この度、チェーンソーを使用している際によく起こりがちなあるあるトラブルについての解決法動画を作成いたしました。チェーンソーを使用して間もない方たちがついついやってしまうトラブルの原因となる使い方から対処法まで解説いたします。また、解決法動画第2弾として新たに「チェーンソー作業のなぜなぜ? 解決法動画」を作成しました。

より詳しく原因究明した徹底解説 Ver を当財団ホームページ上限定で公開中です。ぜひご覧ください!



下記 URL または QRコードからご覧ください。

YouTube公式チャンネル :

<https://www.youtube.com/channel/UCWZ6fK86WqbSvka1BIDv1Xg>

公益財団法人鳥取県林業担い手育成財団のホームページ : <http://www.torimori.com/green.html>



林業家密着ドキュメンタリーを作成しました



「森と人を育て守る 森の番人」 株式会社山番.com 代表取締役 山下 光太郎氏に長期密着いたしました。

日常の仕事から緑の雇用研修の講師として次世代を担う若手たちを育成するとともに、自身の技術を高め、選手として伐木チャンピオンシップ競技に取り組む姿まで長期に渡り取材いたしました。

林業家として、日々山とともに活躍していく姿をご覧ください。

下記 URL または QRコードからご覧ください。

YouTube : <https://www.youtube.com/watch?v=UJUXLGRoYH4>





第2回日本伐木チャンピオンシップin鳥取を開催



林業の魅力の普及宣伝及び社会的地位の向上、新規就業者の拡大を図るとともに林業従事者の技術及び安全意識の向上を目的として、令和3年11月6日～7日の2日間にかけて『北栄町出合いの広場』にて開催しました。世界伐木チャンピオンシップ出場経験のプロフェッショナルクラス、林業大学校・農林高校・林業未経験のビギナークラスの精鋭が60名、全国各地から集まりチェーンソーの腕を競いました。2日間とも天候に恵まれ、コロナウイルス感染予防対策を行っての開催となりました。約800名の一般来場者があり、臨場感のある迫力のチェーンソーパフォーマンスで林業のカッコよさをアピールしました。

《競技結果》

★プロフェッショナルクラス

第1位 今井 陽樹 選手 1595 点
第2位 松本 幸一 選手 1559 点
第3位 片岡 淳也 選手 1535 点

★ビギナークラス

第1位 梅本 倫仁 選手 761 点
第2位 清水 寧久 選手 731 点
第3位 福本 巧磨 選手 680 点

★鳥取県知事賞

梅本 倫仁 選手 守本 沙織 選手



●大会のダイジェストムービーを作成しました

実況、解説付きで分かりやすく各競技を紹介しております。
大迫力のチェーンソーパフォーマンスをご覧ください！

下記 URL または QRコードからご覧ください。

YouTube : <https://www.youtube.com/watch?v=AEmnGh2JKOE>



日本伐木チャンピオンシップin鳥取公式ホームページ : <https://jlcintottori.jimdofree.com/>

facebook



Instagram



TORIMORI20211001

☆認定事業体について☆

認定事業体とは、林業労働力の確保に関する法律（平成8年法律第45号）に基づき、事業主が雇用管理の改善（雇用の安定化、労働条件の改善、募集・採用の改善、教育訓練の充実等）及び事業の合理化（事業量の安定的確保、生産性の向上、林業労働者のキャリア形成支援等）を一体的に図るための「改善計画」（5カ年）を策定し、知事（各地方事務所の長）の審査・認定を受けて雇用管理の改善や事業の合理化に取り組んでいる林業事業体です。

鳥 取 県 内 の 認 定 林 業 事 業 体 一 覧 表

(令和3年度)

事業体名	郵便番号	所在地	電話番号
〔森林組合系統〕			
鳥取県森林組合連合会	680-0947	鳥取市湖山町西2-413	0857-28-0121
鳥取県東部森林組合	680-0947	鳥取市湖山町西1-328-2	0857-28-5751
八頭中央森林組合	680-0461	八頭郡八頭町郡家763-10	0858-72-1111
智頭町森林組合	689-1402	八頭郡智頭町大字智頭1918	0858-75-0075
鳥取県中部森林組合	682-0034	倉吉市大原1034-1	0858-22-6622
大山森林組合	689-3303	西伯郡大山町所子316	0859-53-4935
鳥取県西部森林組合	683-0351	西伯郡南部町法勝寺371-1	0859-66-2102
鳥取日野森林組合	689-4505	日野郡日野町舟場277-3	0859-72-0066
日南町森林組合	689-5211	日野郡日南町生山423-2	0859-82-0130
〔林業関係会社〕			
大和森林株式会社鳥取営業所	680-0843	鳥取市南吉方1-52	0857-24-4620
株式会社東部林業	680-0912	鳥取市商栄町176-2	0857-50-0230
有限会社紀 幸	680-0906	鳥取市港町41	0857-28-8770
用瀬運送有限会社	689-1224	鳥取市用瀬町樟原273-5	0858-87-2973
有限会社ウエスト興業八頭	689-1211	鳥取市用瀬町別府101-7	0858-87-3436
北村林業株式会社	689-0525	鳥取市青谷町田原谷57-8	0857-87-0324
あかりの森株式会社	689-0425	鳥取市鹿野町今市916	090-2299-2773
大下林業有限会社	680-1157	鳥取市岩坪564	0857-55-0328
株式会社友森	680-0844	鳥取市興南町95-4ヨハビル1F	0857-51-0233
吾妻商事有限会社	681-0003	岩美郡岩美町浦富3081-21	0857-72-2501
岡部林業株式会社	680-0722	八頭郡若桜町大字若桜1414-1	0858-71-1008
株式会社サングリーン智頭	689-1415	八頭郡智頭町郷原238	0858-75-0181
株式会社樹林業	689-1121	鳥取市南栄町33-14	0857-50-1301
株式会社皐月屋	689-1451	八頭郡智頭町大背949	0858-71-0207
出口林産	689-1441	八頭郡智頭町慶所31-2	090-4691-6890
赤堀農林	689-1453	八頭郡智頭町大字東宇塚69	0858-78-0048
西日本産商株式会社	689-2112	東伯郡北栄町北条島703	0858-36-3611
船越産業有限会社	689-3536	米子市高島172-13	0859-27-5505
有限会社サングリーン黒坂事務所	689-5131	日野郡日野町黒坂1875	0859-74-0522
株式会社赤松産業	689-4501	日野郡日野町貝原13-1	0859-72-6007
株式会社グリーン・シャイン	689-5214	日野郡日南町三栄1097-1	0859-82-0125
長谷川林業	689-5225	日野郡日南町新屋841	0859-84-0707
山陰丸和林業株式会社 生山事業所	689-5665	日野郡日南町下石見1829-96	0859-83-1361
// 八頭事業所	680-0432	八頭郡八頭町上峰寺386-46	0858-72-5050
株式会社神戸上農林	689-5662	日野郡日南町神戸上3337-3	0859-83-1181
株式会社山番.com	682-0002	倉吉市中江95-2	080-6316-2996
やま藤株式会社	680-0908	鳥取市賀露町西3-26-13	0857-77-2010

～人と森林をつなぐ～

(公財)鳥取県林業担い手育成財団

(鳥取県林業労働力確保支援センター)

鳥取県鳥取市湖山町西2丁目413番地 (鳥取県森林組合連合会内)
Tel:0857-28-0123 Fax:0857-30-5014 Mail:t-ninaite@torimori.com

(鳥取県委託事業:令和3年度林業新規就労者支援事業)